



コミュニティ・スクール

北星中CS通信

令和6年12月
第2号
浜松市立北星中学校

11月11日（月）に第2回学校運営協議会が開催されました。

テスト前日の希望者による学習相談をご参観いただいた後に、休日部活動の地域移行についてと、TEAM北星との連携について熟議しました。

今回のCS通信では、第2回学校運営協議会の内容についてご紹介します。

休日部活動の地域移行について

休日部活動の地域移行について、現小学6年生が中学2年生になった令和8年9月から実施となります。保護者の皆さまには、7/25（木）のさくら連絡網で、浜松市教育委員会から令和8年9月以降の「休日の部活動の地域移行」イメージ図が配信され、現段階の説明がなされています。

対象となる初生小・葵西小の5、6年生に中学校で部活に入りたいかのアンケートを取ったところ8割以上が部活に入りたいと回答しました。

将来、北星中学校区で部活動を頑張りたい子どもたちのために「持続可能な活動」ができるよう学校と地域が連携を図り、準備を進めていきたいと考えていると説明がありました。

それをふまえて、委員の皆さまより以下のような質問や意見等が出されました。詳細はホームページに議事録を掲載してありますのでご覧ください。



- 「中学校地域クラブ」と「地域クラブ」の違いとは？
- 「中学校地域クラブ」の活動場所や教員がクラブの一員として指導できるのか？
- 「部活」と「中学校地域クラブ」でどちらが土日の大会等で主導をとるのか？
- 「部活」と「中学校地域クラブ」の指導方法の連携はどうするのか？
- 「中学校地域クラブ」は作ることとはできるが、継続しにくいのではないのか？
- 「中学校地域クラブ」の指導者は、事故があったときの身分的保障はあるのか？
- 学校として全部活に「中学校地域クラブ」を取り入れたいと考えているのか？

多くの質問が出されましたが、まだまだ情報が少なく今後の市の決定状況をみながら、さらに深まりのある熟議を行い、地域の皆さまにも発信していくことを考えています。

【参考資料】

浜松市公式ホームページ＞子育て・教育＞教育＞教育施設＞中学校部活動

＜令和6年度第1回地域クラブ活動協議会：令和8年9月以降の「休日の部活動の地域移行」イメージ図＞

TEAM北星との連携について

TEAM北星との連携では、「花いっぱい運動」と「地域防災学習」について説明がありました。「花いっぱい運動」では、春は初生地区自治会の方々に、秋は葵西地区自治体の方々にご協力いただき、自治会の皆さまと学校運営協議会の皆さま、生徒たちで正門付近の花壇に球根や花苗を植えました。生徒と地域の皆様との共同作品。来校した際には、是非みてください。



【花いっぱい運動（春&秋）の様子】



※花苗や球根、培養土などは「北星中学校夢をはぐくむ学校づくり推進協議会」「北星中学校運営協議会」の協力で購入させていただきました。ありがとうございます。

また、「地域防災学習」では、1年生の総合的な学習で葵西自治会長をお招きして地域防災について学びました。もし、学校にいるときに大規模地震が発生したら、中学生は本部の設営、水の確保、炊き出し、安否確認、救助救護等を一緒に活動する地域の救世主になれるはずです。生徒からは、安否確認で黄色いタオルを使うのを知らなかった、大規模地震が起きたときにどう行動すれば良いか再確認するきっかけになった等の声が聞こえました。

【地域防災学習の様子】



◎ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました◎